

空手はどのようにして 日本武道になったのか



— 武術・武士道の伝統とスポーツ化 —

公益社団法人
草原克豪 (日本空手協会会長 元拓殖大学副学長)
 四六判ソフトカバー200頁 本体 1,700円 ISBN978-4-8295-0774-2

2020東京五輪で正式種目になった「空手」

空手のルーツと発展の歴史、日本武道の真髓を
 本格的にまとめた初めての本ができました

- ◎ 沖縄発祥の“唐手”は船越義珍によって本土に伝えられた
- ◎ 講道館柔道の嘉納治五郎は早くから唐手に注目していた
- ◎ 空手はどのようにスポーツ化され世界に普及したのか
- ◎ 武道とスポーツの間に明確な線引きをすることはむずかしい
- ◎ 日本の武道は近代スポーツの考え方を取り入れ広く普及した
- ◎ スポーツ化した武道は本来の武道精神を失ってしまったのではないのか？
- ◎ 「武士道」を世界に広めた新渡戸稲造
- ◎ 現代武道の精神的支柱ともなっている武士道精神の究極の理想は「平和」だった
- ◎ グローバル化時代に「空手道」に期待される役割とは？

草原克豪 (くさはら かつひで)
 1941年北海道生まれ。東京大学教養学部卒。コーネル大学経営行政大学院留学 (MBA)、ユネスコ本部勤務を経て、文部省で高等教育局審議官、生涯学習局長等を歴任。退官後は拓殖大学北海道短期大学学長・兼拓殖大学副学長を務め、現在は拓殖大学名誉教授。拓殖大学では空手道部部长も務めた。2012年(公社)日本空手協会理事に就任し、2015年から代表理事・会長。(公財)合気会理事も務める (合気道6段)。
 主な著書:『近代日本の世界体験』(小学館スクウェア)『日本の大学制度』(弘文堂)『大学の危機』(弘文堂)『新渡戸稲造1862-1933』(藤原書店)『新渡戸稲造はなぜ「武士道」を書いたのか』(PHP新書)『徳の教育論』(共編、芙蓉書房出版)



近代空手道の父 船越義珍



唐手に注目していた嘉納治五郎



新渡戸稲造と「武士道」



空手の競技会

日本武道としての空手、スポーツとしての空手 …… 空手の奥行きがわかる一冊です

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 第1章 空手はどのようにして
沖縄から本土に伝わったのか | 第5章 空手におけるスポーツ化はどう進展したのか |
| 第2章 空手はどのようにして日本の武道になったのか | 第6章 武道とスポーツはどう違うのか |
| 第3章 武道とは何か | 第7章 武術の極意は「戦わずして勝つ」ことだった |
| 第4章 武道はスポーツからどんな影響を受けたのか | 第8章 武士道の理想は「平和」だった |
| | 第9章 二一世紀の空手道への期待 |

11月上旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 10月18日(金) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版
 〒113-0033
 東京都文京区本郷3-3-13
 http://www.fuyoshobo.co.jp
 TEL. 03-3813-4466
 FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
空手はどのようにして 日本武道になったのか		
11月新刊 本体 1,700円	部	